〔２０２６年度〕

繊維製品品質管理士試験

〔Ⅳ〕事　例

◆注　意◆

1．問題は開始の合図があるまで開かないでください。
2．開始とともに、受験番号(４ケタ)と氏名を必ず解答用紙に記入してください。
3．問題用紙に解答用紙が１枚はさみこんであります。解答用紙が入っていない場合、
　または２枚以上入っている場合は申し出てください。
4．問題Ａ、問題Ｂの中から１問を選択し、解答してください。
　解答用紙の問題記号選択欄で選択した記号を、必ず○で囲んでください。
　○で囲んでいない場合は採点ができません。
5．各問題とも１～４の設問があるので、解答にあたっては、設問番号（設問１.～設問４.）を記し、
　設問ごとに対応させて解答してください。
6．解答は、解答用紙の表にだけ記入し、裏には書かないでください。
7．白紙の用紙は下書きに使ってください。
8．解答用紙は、書き損じても再交付しません。十分気をつけて解答してください。
9．印刷が不鮮明な場合は申し出てください。ただし、問題に関する質問は一切受け付けません。
10. 解答を書き終えても、また、試験放棄しても試験が終わるまで退室できません。
　トイレに行きたくなった場合、あるいは気分が悪くなった場合は、手をあげて監督者に申し出て
　ください。
11. 試験開始後は、参考書籍やテキストなどの使用を禁止します。また、携帯電話や時計型端末など
　電子機器類の使用も一切禁止します。使用が発覚した場合には、厳正に対処します。
12. 試験終了後は、指示があるまで着席のまま待機してください。
13. 試験中、顔写真と照合のため監督者が回ってきたときには、マスクや帽子などを着用されている
　場合は外して、顔をあげてください。
14. 試験会場内は禁煙です。

次の問題Ａ、問題Ｂのどちらか１つを選び、設問１～設問４の問いに答えなさい。
解答用紙の問題記号選択欄の問題記号を必ず○で囲むこと。
解答にあたっては設問番号（設問１～設問４）を記して、設問ごとに対応させて解答しなさい。

【問題Ａ】

身頃がベージュ色で、襟部分がエンジ色のスウェットシャツを購入し、数回着用後初めて家庭で洗ったところ、①襟部のエンジ色が身頃ににじみ出ていた。また、②ゴム編の襟部分が全体的に伸びていることに気がついた。

この消費者は、これら２つの現象を不満に感じ、アパレルメーカーに苦情を申し出た。

組成表示ならびに取扱い表示は次の通りであった。

＜組成表示＞

身頃	綿	80 ％
	ポリエステル	20 ％
襟	綿	100 ％

＜取扱い表示＞



なお、原因究明のための試験には、苦情品と同一ロットの新品が使用できるものとする。

【設　問】

設問１．原因究明に際し、アパレルメーカーは何を確認するために、どのような調査をすべきか、調査目的と調査内容に関し、

(1) 下線①の苦情について、それぞれ３つあげ、具体的に述べなさい。

(2) 下線②の苦情について、それぞれ３つあげ、具体的に述べなさい。

設問２．下線①の苦情について、

(1) 考えられる発生原因を２つあげ、その内容を具体的に述べなさい。

(2) それらの原因をどのような方法（試験など）で確認するのか、その内容を１つだけあげ、説明しなさい。

設問３．下線②の苦情について、

(1) 考えられる発生原因を２つあげ、その内容を具体的に述べなさい。

(2) それらの原因をどのような方法（試験など）で確認するのか、その内容を１つだけあげ、説明しなさい。

設問４．この苦情の再発を防止するために、アパレルメーカーはどのような対策を行うべきか、企画、生産、表示などから多面的に、

(1) 下線①の苦情について対策を２つあげ、具体的に述べなさい。

(2) 下線②の苦情について対策を２つあげ、具体的に述べなさい。

【問題B】

白地に赤い水玉柄を染料プリントしたプリーツ加工のスカートを購入した。１シーズン着用してクリーニングに出して戻ってきたところ、①全体的にプリーツがゆるくなっており、また、②部分的にプリントの赤色が白地部分ににじみ出ていることに気がついた。

この消費者は、これら２つの現象を不満に感じ、アパレルメーカーに苦情を申し出た。

組成表示ならびに取扱い表示は次の通りであった。

＜組成表示＞

ポリエステル　100 %

＜取扱い表示＞



なお、原因究明のための試験には、苦情品と同一ロットの新品が使用できるものとする。

【設　問】

設問１．原因究明に際し、アパレルメーカーは何を確認するために、どのような調査をすべきか、調査目的と調査内容に関し、

(1) 下線①の苦情について、それぞれ３つあげ、具体的に述べなさい。

(2) 下線②の苦情について、それぞれ３つあげ、具体的に述べなさい。

設問２．下線①の苦情について、

(1) 考えられる発生原因を２つあげ、その内容を具体的に述べなさい。

(2) それらの原因をどのような方法（試験など）で確認するのか、その内容を１つだけあげ、説明しなさい。

設問３．下線②の苦情について、

(1) 考えられる発生原因を２つあげ、その内容を具体的に述べなさい。

(2) それらの原因をどのような方法（試験など）で確認するのか、その内容を１つだけあげ、説明しなさい。

設問４．この苦情の再発を防止するために、アパレルメーカーはどのような対策を行うべきか、企画、生産、表示などから多面的に、

(1) 下線①の苦情について対策を２つあげ、具体的に述べなさい。

(2) 下線②の苦情について対策を２つあげ、具体的に述べなさい。